

2500 (R) シリーズ

2500 (R) シリーズは、2500 シリーズに使用しておりました一部のケトン溶剤が製造中止のため、代替溶剤にて作成した 2500 インキの代替えインキで有ります。使用条件は従来の 2500 シリーズと変わりません。

タイプ

アクリル系

1 液蒸発乾燥型

用途

アクリル樹脂板を主体とした銘板、電飾看板印刷に最適です。

特徴

平滑性に優れたセミグロス（半艶）仕上がりになります。

パターンの再現性が特に優れています。

優れた発色性、透明性を持っています。

銘板関係に特に要求される黒色の隠ぺい性に優れています。

アクリル電飾看板等で行われる成型加工に対しての耐熱性に優れ、クラッキング、変色が起こりにくく、また、このようなアクリル裏刷り印刷では耐候性にも優れています。

インキは低臭性です。

希釈溶剤

標準溶剤 T-2500 (R)

遅乾溶剤 T-2500S (R)

超遅乾溶剤 T-980

洗浄溶剤

T-15

印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの 200～300 メッシュをお勧めします。

乾燥

常温 20℃60 分（指触乾燥は 30 分）

強制 60℃乾燥により短縮

その他

- ・電飾看板の裏打ち用として、半透明の白さを強調した 110 デンシヨウ材があります。
- ・細かいパターン、カラー分解印刷用として超遅乾タイプをご用意しています。
- ・アクリルに表刷り印刷する場合、裏刷りよりも耐候性が劣りますのでご注意ください。
白濃度の高い色の場合、チョーキング現象（白亜化）を起こしやすくなります。
- ・成型看板に使用する場合、乾燥条件等によってはブロッキングなどの問題が発生することがあります。特に通風の悪い低温下での乾燥の場合に多く発生します。この場合 2500 速乾シンナー（R）を使用の上、強制乾燥することで防止できます。
- ・アクリル樹脂は吸湿性が高いため、保管には十分ご注意ください。吸湿した樹脂の上に印刷するとクラックが起こる場合があります。

参考資料 （性能表は弊社での試験値であり、性能を保証するものではありません。）

印刷被膜性能表

試験項目	試験内容	評価
硬度	鉛筆硬度 45°（荷重 200g）	3H
ブロッキング [*] 不粘着性	70°C × 3kg × 2 4 Hr	異状なし
密着性	クロスカットセロテープ剥離	100/100
描画	荷重 1kg カット後セロテープ剥離	異状なし
耐水性	水道水中に 1 か月	異状なし
耐煮沸性	沸騰水中に 8 時間	異状なし

試験条件

- 素材 : アクリル板（押し出し）
乾燥 : 自然乾燥（20°C）1 週間